

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
21122	(上水)震災対策事業(施設耐震化)(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	2
21122	(工水)震災対策事業(施設耐震化)	公営企業局	水道整備課	3
21122	(簡水・中島)簡易水道施設整備事業	公営企業局	水道整備課	4
51211	(上水)施設更新・改良事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	5
51211	(上水)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	6
51211	(簡水・中島)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	7
51211	(簡水・北条)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	8
51211	(工水)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	9
53323	(上水)漏水防止対策事業(水道整備課分)	公営企業局	水道整備課	10

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)震災対策事業(施設耐震化)(水道整備課分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)		
21122								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約		
政策	災害等に強いまちをつくる		○	○	○	-		
施策	防災対策等の推進							
主な取組	市有施設の耐震化	根拠法令	水道ビジョンまつやま2019					
取組みの柱	上下水道施設の耐震化							
目的・背景	東日本大震災では、水道施設が甚大な被害を受け、市民生活や都市活動に大きな影響があった。近い将来には、南海トラフ地震の発生が懸念されることから、災害時でも水道水を確保できるよう水道施設の耐震化を図る。							
対象・内容	基幹管路(導水管・送水管・配水本管)、主要な配水池、重要施設への給水ルートの耐震化及び応急給水拠点の整備を行う。 ・耐震化工事に伴う測量設計等の委託を実施 ・耐震化工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出ほか	項	水道建設改良費ほか	目	水道施設整備事業費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算(千円)	事業費計	5,010,764	3,534,004	3,467,460			主な経費(千円)【R4決算】	基幹管路の耐震化	1,581,591
	国費・県費							給水ルートの確保	251,005
	市債	3,713,968	2,529,342	1,926,747				応急給水栓の設置	89,016
	その他	462,575	200,667	184,499					
	一般財源	834,221	803,995	1,356,214					
決算(千円)	事業費計	2,317,653	1,938,084				主な取組内容【R4】	・基幹管路の耐震化工事 ・重要施設への給水ルート確保の工事 ・応急給水栓の設置工事	
	国費・県費								
	市債	1,432,400	1,348,800						
	その他	190,600	70,800						
	一般財源	694,653	518,484						
人役	正規職員	14.5	14.4	14.4			特記事項	一部工事は令和5年度に完成予定のため、令和4年度決算が予算に比べ少なくなっている。	
	その他								
	合計	14.5	14.4	14.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和10年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	基幹管路の耐震化整備延長	目標	30.0	30.0	30.0	30.0	整備中のため、現時点では未達成となっている。		
		実績	11.1	15.8					
	累計で増	km	達成率	37.0%	52.7%				
成果指標	基幹管路の耐震化適合率	目標	41.0	41.0	41.0	48.0	事業を積極的に推進してきたことで、目標を達成できた。		
		実績	39.6	41.5					
	累計で増	%	達成率	96.6%	101.2%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画的に耐震化を進めており、毎年度着実に実績をあげているため。							
課題	交通量の多い市街地や幹線道路に水道管を布設する際には、市民生活への影響を考慮する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	計画的に事業を進めることで、成果が上がっているため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)震災対策事業(施設耐震化)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21122								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる			○	-	-	-	
施策	防災対策等の推進							
主な取組	市有施設の耐震化		根拠法令	松山市工業用水道事業経営戦略				
取組みの柱	上下水道施設の耐震化							
目的・背景	工業用水道施設は、昭和27年の給水開始から約70年が経過し、管路などの老朽化が進んでいる。近い将来には、南海トラフ地震の発生も懸念されることから、ユーザーへ安定的に給水するため施設の耐震化を図る。							
対象・内容	工業用水道施設の耐震化を行う。 ・耐震化工事に伴う測量設計等の委託を実施 ・耐震化工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	資本的支出ほか	項	工業用水道建設改良費ほか	目	工業用水道施設整備事業費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	工業用水管路(かきつばたφ700)の耐震化		38,692
予算(千円)	事業費計	539,460	674,193	1,202,800					
	国費・県費								
	市債	200,000	200,000	400,000					
	その他								
一般財源	339,460	474,193	802,800						
決算(千円)	事業費計	469,393	38,692			主な取組内容【R4】	・工業用水管路の耐震化工事 ・工業用水管路の耐震化工事に伴う測量設計委託		
	国費・県費								
	市債	200,000							
	その他								
一般財源	269,393	38,692							
人役	正規職員	2.5	2.1	2.8		特記事項	一部工事は令和5年度に完成予定のため、令和4年度決算が予算に比べ少なくなっている。		
	その他								
	合計	2.5	2.1	2.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和12年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	工業用水管路の耐震化整備延長	目標	10.0	10.0	10.0	10.0	整備中のため、現時点では未達成となっている。	
		実績	6.8	6.9				
	累計で増	km	達成率	68.0%	69.0%			
成果指標	工業用水の管路耐震適合率	目標	30.0	30.0	30.0	35.0	目標値の達成に向け、計画的に事業を推進している。	
		実績	23.4	23.8				
	累計で増	%	達成率	78.0%	79.3%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	計画的に耐震化を進めており、毎年度着実に実績をあげているため。						
課題	松山外環状道路整備事業にあわせて工業用水管路を布設することから、その進捗によって本事業の進捗も影響を受ける。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	計画的に事業を進めることで、成果が上がっているため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)簡易水道施設整備事業		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
21122								
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	災害等に強いまちをつくる			○	○	○	-	
施策	防災対策等の推進							
主な取組	市有施設の耐震化		根拠法令	松山市簡易水道事業経営戦略				
取組みの柱	上下水道施設の耐震化							
目的・背景	中島地区では、水道管からの漏水が頻発するなど、簡易水道施設の老朽化が進んでいることから、安定給水を確保するため計画的に管路などの更新を行う。							
対象・内容	中島地区簡易水道施設の整備を行う。 ・老朽管路更新工事を実施 ・管路更新工事完成後、路面復旧工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区 簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	簡易水道施設 整備事業費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な 経費 (千円) 【R4 決算】	中島簡水の水道施設整備(東 中島地区配水管整備)		152,814
予算 (千円)	事業費計	163,400	185,415	167,920					
	国費・県費	42,810	38,011	39,900					
	市債	23,100	24,000	22,300					
	その他	17,900	24,000	22,300					
一般財源	79,590	99,404	83,420						
決算 (千円)	事業費計	140,669	152,814			主な 取組 内容 【R4】	・東中島地区の配水管更新工事 ・配水管更新工事完成後の舗装復旧工事		
	国費・県費	42,813	38,011						
	市債	23,000	24,000						
	その他	17,900	24,000						
一般財源	56,956	66,803							
人役	正規職員	0.8	0.8	0.8		特記 事項			
	その他								
	合計	0.8	0.8	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	東中島地区配水管の整備 延長	目標	9.0	9.0	9.0	9.0	整備中のため、現時点では未達成となっている。		
		実績	4.2	5.7					
	累計で増	km	達成率	46.7%	63.3%				
成果 指標	法定耐用年数超過管路率	目標	35.0以下	35.0以下	35.0以下	35.0以下	整備中であり、年々老朽化も進むため、未達成となっているが、指標値悪化の抑制につながっている。		
		実績	39.2	39.3					
	累計で減	%	達成率	93.5%	93.4%				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画的に更新を進めており、毎年度着実に実績をあげているため。							
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	計画的に事業を進めることで、成果が上がっているため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)施設更新・改良事業(水道整備課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	上水道等の整備							
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	施設の建設改良							
目的・背景	水道施設は、老朽化に伴い突発的な故障が発生するおそれがあることから、安定給水を確保するため計画的に更新・改良を行う。							
対象・内容	上水道施設の更新・改良を行う。 ・更新・改良に伴う測量設計等の委託を実施 ・更新・改良工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	取水施設費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度			主な経費(千円)【R4決算】	取水堰の更新・改良	64,840
予算(千円)	事業費計	64,850	267,710	59,800					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	64,850	267,710	59,800					
決算(千円)	事業費計	2,092	64,840				主な取組内容【R4】	・転倒堰改良に伴う維持管理用地整備工事	
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,092	64,840						
人役	正規職員	0.2	0.8	0.2			特記事項	関連工事の進捗状況にあわせて、発注時期を見直したため。	
	その他								
	合計	0.2	0.8	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	取水堰の更新・改良に伴う工事完了件数	目標		1	2	1	-	関連工事の進捗状況にあわせて、更新・改良を行う必要があるため、未達成となっている。	
		実績		-	1				
	現状維持	件	達成率	-	50.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	関連工事の進捗状況にあわせて、更新・改良を行う必要があり、関係機関と連携しながら進めているため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関連機関と連携しながら事業を進めているため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	上水道等の整備							
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令	水道ビジョンまつやま2019				
取組みの柱	施設の建設改良							
目的・背景	国・県・市が施工する道路や下水道等の工事で水道管が支障になる場合に移設工事を行う。							
対象・内容	水道管の整備を行う。 ・管路整備に伴う測量設計等の委託を実施 ・管路整備工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	配水施設費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	下水道工事に伴う配水管等の移設改良		278,563
予算(千円)	事業費計	669,670	895,208	1,125,533					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	669,670	895,208	1,125,533					
決算(千円)	事業費計	311,007	518,243			主な取組内容【R4】	・下水道工事に伴う管路移設工事 ・松山駅周辺土地区画整理事業に伴う配水管整備工事 ・更新等に伴う配水管網整備工事		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	311,007	518,243						
人役	正規職員	3.2	3.7	3.9		特記事項	一部工事は令和5年度に完成予定のため、令和4年度決算が予算に比べ少なくなっている。		
	その他								
	合計	3.2	3.7	3.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	依頼に基づく管路移設工事発注率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	依頼に基づき、速やかに工事発注を行ったことで達成できた。	
		実績	100.0	100.0				
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	道路の新設・改良や下水道工事等に伴い、必要な水道管の整備を行ったため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関連機関と連携しながら事業を進めることで、成果が上がっているため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	上水道等の整備							
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令					
取組みの柱	施設の建設改良							
目的・背景	国・県・市が施工する道路等の工事で水道管が支障になる場合に移設工事を行う。							
対象・内容	水道管の整備を行う。 ・管路整備に伴う測量設計等の委託を実施 ・管路整備工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区 簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	配水施設費ほか
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円) 【R4決算】	道路改良に伴う整備		3,862
予算(千円)	事業費計	11,660	5,060	4,830					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	11,660	5,060	4,830					
決算(千円)	事業費計	0	3,862			主な取組内容 【R4】	・道路改良工事に伴う管路整備工事		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	0	3,862						
人役	正規職員	0.0	0.1	0.1		特記事項			
	その他								
	合計	0.0	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	依頼に基づく管路移設工事発注率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	依頼に基づき、速やかに工事発注を行ったことで達成できた。		
		実績	-	100.0					
	現状維持	%	達成率	-	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	道路改良工事に伴い、必要な水道管の整備を行ったため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関連機関と連携しながら事業を進めることで、成果が上がっているため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・北条)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	上水道等の整備							
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令					
取組みの柱	施設の建設改良							
目的・背景	国・県・市が施工する道路等の工事で水道管が支障になる場合に移設工事を行う。							
対象・内容	水道管の整備を行う。 ・管路整備に伴う測量設計等の委託を実施 ・管路整備工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	北条地区 簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	配水施設費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算 (千円)	事業費計	5,060	3,036	3,040					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	5,060	3,036	3,040					
決算 (千円)	事業費計	0	0						
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	0	0						
人役	正規職員	0.0	0.0	0.1					
	その他								
	合計	0.0	0.0	0.1					
						特記事項	一定額を予算化していたが、対象工事が発生しなかったため。		

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	依頼に基づく管路移設工事発生注率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	対象工事が未発生	
		実績	-	-				
	現状維持	%	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	その他						
	理由	対象工事が発生しなかったため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	対象となる工事が発生した場合は、関連機関と連携しながら事業を進めていく。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(工水)導・送・配水管整備事業(水道整備課分)		事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	快適な生活基盤をつくる			-	-	-	-	
施策	上水道等の整備							
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令					
取組みの柱	施設の建設改良							
目的・背景	国・県・市が施工する道路等の工事で工業用水道管が支障になる場合に移設工事を行う。							
対象・内容	工業用水道管の整備を行う。 ・管路整備に伴う測量設計等の委託を実施 ・管路整備工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	工業用水道事業会計	款	資本的支出	項	工業用水道建設改良費	目	送水施設費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】			
予算(千円)	事業費計	11,552	12,186	9,459					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	11,552	12,186	9,459					
決算(千円)	事業費計	0	0			主な取組内容【R4】			
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	0	0						
人役	正規職員	0.0	0.0	0.1		特記事項	一定額を予算化していたが、対象工事が発生しなかったため。		
	その他								
	合計	0.0	0.0	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	依頼に基づく管路移設工事発生注率	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	対象工事が未発生		
		実績	-	-					
	現状維持	%	達成率	-	-				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	その他							
	理由	対象工事が発生しなかったため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	対象となる工事が発生した場合は、関連機関と連携しながら事業を進めていく。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	水道整備課	担当G	管理計画担当	連絡先	998-9841	
部長等名	一色 芳朗	課等長名	日野坪 信彦	リーダー	大森 亮助	担当	杉本 優子	

1.事業概要【Plan】

事業名	(上水)漏水防止対策事業(水道整備課分)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)		
53323		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約		
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	水道ビジョンまつやま2019					
政策	豊かな自然と共生する		-	-	-	-		
施策	節水型都市づくりの推進							
主な取組	水資源の有効利用							
取組みの柱	漏水防止対策							
目的・背景	本市では、水資源の有効活用の観点から漏水防止を有効な手段と位置付けている。そうした中、引き続き適正な給水圧を維持するため、水圧調整局の更新を行う。							
対象・内容	水圧調整局の更新を行う。 ・水圧調整局更新工事に伴う測量設計等の委託を実施 ・水圧調整局更新工事を実施							

2. 事業実施【Do】

		会計	水道事業会計	款	資本的支出	項	水道建設改良費	目	配水施設費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算 (千円)	事業費計	9,500	5,225	5,225					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	9,500	5,225	5,225					
決算 (千円)	事業費計	9,418	0						
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	9,418	0						
人役	正規職員	0.1	0.0	0.1					
	その他								
	合計	0.1	0.0	0.1					
						特記事項	関連工事の進捗状況にあわせて、発注時期を見直したため。		

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	水圧調整局更新工事等完了件数	目標	1	1	1	-	関連工事の進捗にあわせて、発注時期を見直したため、未達成となっている。	
		実績	1	0				
	現状維持	件	達成率	100.0%	0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	関連工事の進捗にあわせて更新する必要がある、関係機関と連携しながら進めているため。						
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関連機関と連携しながら事業を進めているため。	